

2024 年度 JCCS キリスト教章プログラム 実施要領

2024 年 8 月 30 日

日本カトリックスカウト協議会

1. テーマ

「いつも他の人々を助けます」

ボーイスカウトのちかいの一つです。ガールスカウトのやくそくでは、「人に役立つことを心がけ」に当てはまります。カトリックの信仰とどのような関係があるのかを理解し、私たちに何ができるのかを考え、実践していきましょう。

2. 趣旨

プログラムを通して、一緒に考え、理解し、実践していきます。従って、カトリックの教義についてお話を聞くだけでなく、聞いたことについて自分で考え、仲間との意見交換を通じて、信仰に対する理解と意識を深めていきます。また、奉仕を通じて「いつも他の人々を助けます」の実践を行います。ボーイスカウトのちかいの一つである「徳を養う」ことについても考えていきます。

3. 全体日程

2025 年 2 月 11 日の B-P 祭ミサにおけるキリスト教章授与を目指してプログラムに取り組みます。

2024 年 9 月 22 日（日）プログラム参加申し込み締切

2024 年 9 月 29 日（日）キックオフ集会（オンライン開催）

2024 年 9 月 30 日（月）～10 月 18 日（金）課題取り組み（各自）

2024 年 10 月 19 日（土）～20 日（日）カトリック下井草教会キャンプ

2024 年 10 月 21 日（月）～11 月 22 日（金）奉仕実施（各自）

2024 年 11 月 23 日（土・祝）ラップアップ集会（カトリック下井草教会）

2024 年 11 月 24 日（日）～12 月 25 日（水）報告書・キリスト教章申請書提出

2024 年 12 月 24 日（火）クリスマスミサ参加（各自）

2024 年 2 月 11 日（火・祝）B-P 祭にてキリスト教章授与

4. キックオフ集会（2024年9月29日、オンライン開催）

キリスト教章取得プログラムの説明と合わせ、授与基準のうち、祈ること、ちかいとおきてとキリスト教の教え、キリスト教の全体像について学びます。

スケジュール：

17:00～17:30 開会、祈ること、参加者自己紹介

17:30～17:45 全体プログラム説明

17:45～18:45 ちかいとおきてとキリスト教の教え

18:45～19:45 キリスト教の全体像

19:45～20:00 課題説明、祈り、閉会

5. 課題（下井草教会で話し合い）

各自、聖書の「善いサマリア人」を読んで、感想文を書き、2024年10月18日（金）までに提出します。この感想文を踏まえて、下井草教会キャンプ中にスカウト同士で意見交換を行います。また、各自、イエスの生涯について、各自で様々な媒体を用いて事前に学びます。

6. 下井草教会キャンプ

1泊2日のカトリック下井草教会でのキャンプを通じて、キリスト教章の教義や宗教行事について学び、仲間たちとの意見交換を通じて理解を深めていきます。キャンプ後に、各セッションの日記をメールで提出して頂きます。

(1) スケジュール

2024年10月19日（土）

14:00	下井草教会集合
14:00-14:30	開会式・国旗掲揚・班分け（中庭）
14:30-15:30	講義①（ホール）：神の概念・聖書
15:45-16:45	講義②（ホール・聖堂）：ミサ・年間の主行事・聖堂内の作法
17:00-18:00	講義③（ホール）：イエスの生涯とカトリックの教えと価値観
18:00-19:30	国旗降納・ソロテント設営（中庭）、夕食（ホール）

19:30-21:00	意見交換①（ホール） ・並木豊勝主任司祭のお話 ・スカウト同士、受講内容や課題について意見交換 ・反省会・スカウトカウンセラーサービス（夜の祈り）
22:00	就寝

2024年10月20日（日）

6:00-6:50	起床・ソロテント撤営・国旗掲揚
7:00-8:00	制服でミサ参加（聖堂）
8:00-8:30	朝食（ホール）
8:30-9:30	講義④（ホール）：教会・7つの秘跡・カトリック教会の歴史
9:30-11:30	講義⑤（中庭）：宗教行事（祭壇他製作）
11:30-12:00	昼食（ホール）
12:00-13:00	意見交換②（ホール）：スカウト同士、受講内容や奉仕活動について意見交換
13:00-14:00	反省会（ホール）、受講証授与（聖堂）、閉会式・国旗降納（中庭）
14:00	解散

（2）カトリック下井草教会住所

東京都杉並区井草 2-31-25 URL: <https://catholic-shimoigusa.org/>

（3）スカウト持ち物

制服制帽、寝袋、マット、ソロテント、活動着、雨具、着替え、洗面具、筆記具、参加費 1500 円、懐中電灯、食器武器、マグカップ、課題作文、聖書（持っている場合）

7. 奉仕活動

カトリックの教えに基づき、各自で奉仕活動に取り組みます。この結果をラップアップ集会にて報告します。

8. ラップアップ集会

奉仕活動について各自報告を行い、その後、祈り、報告書に記す「キリスト教章を希望する理由」や「今後の心構え」についてスカウト同士で意見交換をします。

スケジュール：

14:00～14:15 開会、祈り

14:15～15:45 奉仕活動報告

15:45～16:45 スカウト同士、祈り、キリスト教章希望理由、心構えについて意見交換

16:45～17:00 報告書・申請書提出について、祈り、閉会

9. 報告書・申請書提出 (Eメール)

キリスト教章を通じて学んできたこと、スカウト同士で行った意見交換を踏まえ、今後の心構えについて報告書に記し、キリスト教章申請書と合わせて2024年12月25日(水)までに提出します。

10. クリスマスミサ参加

各自最寄りのカトリック教会に赴き、クリスマスミサに与ります。

11. B-P 祭にてキリスト教章授与

恒例のB-P祭ミサにてキリスト教章を授与されます。

以上

(別紙1) キリスト教章の授与基準 (2017年12月3日改定)

1. 〔対象〕登録完了の1級以上のボーイスカウト、ベンチャースカウト及びローバースカウト、ガールスカウトは中学生2年以上であること。
2. 〔教義〕カトリック教会の教えについて、次の事柄を理解すること。
 - (1) キリスト教の「神」の概念。
 - (2) イエスの生涯などをおして知る、カトリック教会の教えと価値観。
 - (3) 聖書について、その成り立ちと意味。
 - (4) 教会と、教会の7つの秘跡。
 - (5) ミサ。
 - (6) 祈り。
3. 〔歴史〕カトリック教会の歴史を知ること。
4. 〔「ちかい」と「おきて」〕スカウトの「ちかい」と「おきて」について、カトリック教会の教えを基に説明できること。
5. 〔宗教行事〕カトリック教会の次の事柄について学び、実践すること。
 - (1) カトリック教会の年間の主な宗教行事の意味を知り、誠実に参加すること。
 - (2) 聖堂内の作法を知ること。
 - (3) 野営地で宗教行事の準備と奉仕ができること。
6. 〔奉仕〕カトリック教会の教えと価値観に基づき、地域社会のために奉仕すること。
7. 〔日常生活〕自分の日常生活の中で、カトリック教会の教えと価値観に基づき実践している、次の事柄を含む記録を提出すること。
 - (1) ミサへの参加。
 - (2) 祈り。
8. 〔授与希望理由〕キリスト教章を希望する理由と今後の心構えを記述し提出すること。

以上

(別紙2：善いサマリア人 ルカ 10 章 25-37 節)

するとそこへ、ある律法学者が現れ、イエスを試みようとして言った、「先生、何をしたら永遠の生命が受けられましょうか」。

彼に言われた、「律法にはなんと書いてあるか。あなたはどうか読むか」。

彼は答えて言った、「『心をつくし、精神をつくし、力をつくし、思いをつくして、主なるあなたの神を愛せよ』。また、『自分を愛するように、あなたの隣り人を愛せよ』とあります」。

彼に言われた、「あなたの答は正しい。そのとおり行いなさい。そうすれば、いのちが得られる」。

すると彼は自分の立場を弁護しようと思って、イエスに言った、「では、わたしの隣り人とはだれのことですか」。

イエスが答えて言われた、「ある人がエルサレムからエリコに下って行く途中、強盗どもが彼を襲い、その着物をはぎ取り、傷を負わせ、半殺しにしたまま、逃げ去った。

するとたまたま、ひとりの祭司がその道を下ってきたが、この人を見ると、向こう側を通って行った。

同様に、レビ人もこの場所にさしかかってきたが、彼を見ると向こう側を通って行った。

ところが、あるサマリア人が旅をしてこの人のところを通りかかり、彼を見て気の毒に思い、近寄ってきてその傷にオリーブ油とぶどう酒とを注いでほしいをしてやり、自分の家畜に乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。

翌日、デナリ二つを取り出して宿屋の主人に手渡し、『この人を見てやってください。費用がよけいにかかったら、帰りがけに、わたしが支払います』と言った。

この三人のうち、だれが強盗に襲われた人の隣り人になったと思うか」。

彼が言った、「その人に慈悲深い行いをした人です」。そこでイエスは言われた、「あなたも行って同じようにしなさい」。

(別紙3：カトリックの祈り)

主の祈り

天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。
み国が来ますように。
みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、
悪からお救いください。
アーメン。

アヴェ・マリアの祈り

アヴェ・マリア、恵みに満ちた方、
主はあなたとともにおられます。
あなたは女のうちに祝福され、
ご胎内の御子イエスも祝福されています。
神の母聖マリア、
わたしたち罪びとのために、
今も、死を迎える時も、お祈りください。
アーメン。

(別紙4：カトリックスカウトソング)

大波のように

大波のように 神の愛が わたしのむねに 寄せてくるよ
こぎ出せ こぎ出せ 世の海原へ 先立つ 主イエスに 身をゆだねて

ごらんよ空の鳥

ごらんよ空の鳥 野の白百合を まきもせずつむぎもせずに 安らかに生きる
こんなに小さいのちにでさえ 心をかける父がいる
友よ、友よ今日も、たたえて歌おう
すべてのものにしみとおる 天の父のいつくしみを

アーメンハレルヤ

世界のみんな きようだいさ 話すことばがちがっても
主にむかう心は みんなおなじ こどもだから
アーメンハレルヤ (x 4)
世界のみんな ともだちさ はたらくばしょがちがうけど
主にむかうところでひとつになって 分かつちから
アーメンハレルヤ (x 4)
世界のみんな りんじんさ たおれるものは たすけながら
主にむかうころの 愛はひとつ みんなのもの
アーメンハレルヤ (x 4)

営火の祈り

火をともしごとに ひざをかがめ 恵みの御神(みかみ)に 祈りまつれ
祈りは炎と 立ち上りて 感謝の心をここに満たさん

以上